

変化を楽しみ、さらにロータリーの価値を高めよう！

3月の月間
水と衛生月間

本日の例会プログラム 第2227回例会 令和7年3月22日

・創立50周年記念式典・祝賀会
宮崎観光ホテル 18:30～

出席委員会報告

島田博良委員長

●出席状況

日 状 況	
会員数	(58)59名
本日出席者数	42名
本日欠席者数	17名
出席率	72.41%

前々回修正出席状況	
メイクアップ数	2名
修正出席率	62.07%
メイクアップされた方(敬称略)	
池田靖洋、井野元孝洋	

会長挨拶

大迫雅浩会長



皆さん、こんにちは。

いよいよ50周年の週になりましたね。20日の春分の日には少年少女サッカー大会もあります。もうひと踏ん張りなので頑張りましょうね！

最近ではコロナやロシアウクライナ戦争などの人的災害や、地震に竜巻、山林火災などの自然災害の他に、世界的規模の「地球温暖化」と到底個人では解決できない様な大きな課題があります。中でも温暖化の影響が身近なところで感じられた出来事があったので、そのお話をしたいと思います。

先日のタクシーでの運転手さんとの会話で、その方は昨年までは「ちりめん屋さん」だったそうです。昔は宮崎港の近隣はちりめんの加工所がずらりと並んでいましたが、今は2件を残すのみとなったそうです。週末に別の方とその話をしたら直近でさらに1件撤退し、ついには残り1件のみとなったそうです。運転手さんがおっしゃるには、「ちりめんの元である、シラスが温暖化の影響で宮崎近港では全く捕れなくなって、漁に出てもシラスの魚影を探し回っている時間が大半になっていた」そうです。私の知人もちりめん屋さんでしたが、最近会っていなかったので行方を尋ねると、いまは県外でバスの運転手をしているらしいです。

調べてみると、宮崎県内では一昨年からは、シラスが記録的な不漁となり加工業者が悲鳴をあげていたそうです。鮮度を重視するシラス漁は30分以内で港に戻れる範囲で群れを探し、見つからなければ網を入れることなく漁を終了します。加工場では、シラスが水揚げされたあとす

ぐに加工ができるよう準備をしながら網を入れたという連絡を待ちます。ここ数年は、この連絡が激減していたそうです。

県内のシラス漁は、10年前は年間2,772トンの漁獲量がありましたが年々減少し、特に去年と一昨年は500トン台にまで落ち込み、過去最低を更新しました。専門家によると、カタクチイワシの漁獲量そのものは減っていないので、その子供であるシラスも減っていないはずだと話します。温暖化の影響で、これまでとシラスの生息分布が変わったため漁獲量が減った上、加燃料や資材などの経費の増加も追い打ちをかけ、経営できなくなったようです。

タクシーの運転手さんいわく、「祖父の代からの会社がみるみると赤字を重ねていき、会社をたたむしか無かった。その時は頭の中が真っ白になり、どうして良いからわからなくなった。シラス漁が楽しくてシラス一本でやってきたけど…落ちてきた段階でもっとその先を見越して早く違う道も考えるべきだった」

私の生業の印刷関係も、紙需要は激減しています。そこに来て資材の極端な値上げ、紙代だけでも50%上がりました。当社の場合はお客ニーズの変化してきた段階から、デジタル化をはじめ、BPOなど、色々なことにチャレンジしてきましたので、幸いなことになんとかやれています…。

タクシーの中での些細な会話でしたが…。単に不況といっても、色々な要素でこれまでと在り方や環境がガラリと変わることがあり、改めて、「甘んじてはいけない、なまらず、なまけずに、常に

想定して、常にその先を考えて、常に行動して準備しなければならない」という教訓となりました。

本日も例会の後は、50周年実行委員会があります。本番までにいよいよ実働5営業日しかありません。特に理事や委員長の皆様には、なにかとご苦勞をおかけしますが、どうぞご協力の程、宜しく願いいたします。

さあ 今日、新しい週のはじまりです！

上機嫌で!! 楽しく1週間を過ごしましょう!!!

幹事報告

大浦秀幸幹事



本日の幹事報告は2点ございます。

1. 3月号のガバナー月信が届いております。

2. 今週の当クラブの50周年記念式典・祝賀会に、姉妹クラブの蓮田ロータリークラブ様より蓮田地酒「神亀」のお酒720mlを54本いただきました。当日、蓮田ロータリークラブの方々とお会いした際には御礼の一言をお願いします。よろしく申し上げます。

会報委員会

井野元孝洋委員長



会報委員会からのお願いです。

会報委員会の事業計画の中で「原稿の締め切りを厳守し、スムーズな行事や報告事項が行える様に徹底する」と掲げてますが、私の周知不足等もあり、期限経過後の原稿提出の方が一部いまして週報が次回例会までに間に合わない場合がございます。

今日もボックスの中には週報が入っていません。そこで、今回再度周知したいと思いますのでよろしくお願いします。会員卓話、各委員会からの報告・伝達事項を行った会員の皆様は、発表した原稿を翌々日の水曜日までに事務局の奥野さんへ提出をお願いします。

E-mail m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

宮崎南RC創立50周年最終説明会

安川 潔副実行委員長



創立50周年記念式典、祝賀会が3月22日(土)開催します。実行委員会では現在、当日配布のパンフレットが出来上がり、祝賀会の席次表の印刷にとりかかっております。参加人数は式典が169名、

祝賀会が167名となっております。当日の集合時刻は実行委員会メンバーと司会、受付、誘導係は14時30分(後日13時に変更)、他のメンバーは15時30分とします。男性はネクタイ、ポケットチーフ、女性はコサージュを着用してください。まだ、もらってない方は受付にて受け取りをお願いします。当日はホスト役に徹していただき、式典は厳かに、祝賀会は楽しく開催しようと考えております。

翌日はゴルフ組が蓮田RCさんを7時にホテルへお迎え、観光組は9時ホテル出発、バイク組はホテル8時出発です。

ガバナー補佐報告

戸高勝利ガバナー補佐



皆さんこんにちは。いよいよ22日・23日は50周年記念事業が行われます。テーマの「居心地のいい、座り心地のいいロータリー これから50年」は2730地区を見据えたテーマであり、宮崎南RCのこれからを具現化させてくれる事でしょう。

ガバナー補佐報告は宮崎中部グループ10クラブの協議会、ガバナー公式訪問を中心に各クラブの紹介をしてまいりました。誰でもできない貴重な経験をさせていただいた各クラブ様へ深く感謝致します。

感想としまして、組織をよく理解することが大切であることが解りました。

ロータリーを俯瞰に見る事で歴史や奥の深さを読み取れるからです。

3か年計画(3-Year Targets)が2年目となりますが、どのような成果が出るのか楽しみにしております。

当クラブは会員増強も目標以上に進み安定し、活気のあるクラブになっているのは大迫会長の時間(挨拶)の内容がしっかりと準備ができておりインパクトがあるのも要因でしょう。

中部グループの活性化には「高潔性とリーダーシップ」が必要だと考えております。

最後に、50周年事業が会員はもちろん、お客様も笑顔いっぱい、楽しんでいただけたら幸いに存じます。

発表の機会を頂きました池田プログラム委員長に感謝申し上げます。有難うございました。